

## 医師臨床研修マッチング参加規約（参加者用）

- 1 参加者は、協議会が公表するスケジュールに従って手続きを行うこと。
- 2 参加者は、研修医マッチングに参加するにあたり、附則に示すホームページ運用規定を遵守すること。
- 3 参加者は、自己のメールアドレス（変更した場合はホームページ上で登録内容の変更をすること）を保有し、あらかじめ各大学に貸与している参加登録用 ID 及びパスワードを利用して、ホームページ上で研修医マッチングへの参加登録をすること。登録後、協議会がホームページ上で貸与するユーザ ID を受け取り、以降これを使って協議会と連絡をとること。
- 4 参加者は、希望する研修プログラムを有する参加病院が定める選考手続き（応募、面接、試験等）を受けること。その際に、自己の ID を病院に知らせるとともに、当該病院の研修プログラム番号を確認しておくこと。
- 5 参加者は、地域医療等に従事する明確な意思をもった学生の選抜枠、いわゆる「地域枠」の入学者であって、臨床研修期間中に指定された地域や病院での従事要件が課せられている場合は、選考過程において参加病院にその旨を伝えること。
- 6 地域枠を設けている都道府県は、参加者のうち、地域枠入学者であって、臨床研修期間中に指定された地域や病院での従事要件が課せられている者の情報（氏名、大学及び従事要件）を、厚生労働省を経由して参加病院に通知する。参加病院は、得た情報を選考過程での参考情報としてのみ用い、また、該当する都道府県に照会する場合がある。
- ~~5.7~~ 参加者は、自己の作成する希望順位表の順位について、参加病院と話し合いをしないこと。
- ~~6.8~~ 参加者は、中間公表の前日までに研修を希望する研修プログラムを記載した希望順位表を作成し、ホームページ上で協議会に提出することが望ましい。ただし、希望順位表に記載できる研修プログラムは、研修プログラムの定める選考手続きを完了したものであること。

## (改正案)

- ~~7-9~~ 参加者は、希望順位表の登録・追加・修正を最終締切に完了すること。
- ~~8-10~~ 参加者は、協議会が実施するコンピュータ・マッチング終了後、協議会が研修医マッチングの結果を見ることができる旨をホームページ上で表示した後、各自のユーザーID、パスワードを用いてログインし、各自の組み合わせ結果を確認すること。その際、組み合わせが決定しなかった参加者は、空席情報を参考にして空席のある病院の選考を受けることができる。
- ~~9-11~~ 参加者は、組み合わせが決定した際には、速やかに当該プログラムを有する参加病院で研修する旨の仮契約を当該病院と結ぶこと。組み合わせが決定した場合には、原則として当該病院以外の病院と仮契約することはできない。
- ~~10-12~~ 協議会は、参加者から費用を徴収しない。
- ~~11-13~~ 協議会は、臨床研修を行う病院から当該病院が採用しようとしている参加者について、研修医マッチングの結果の照会があった場合には、当該病院に対して、当該参加者の組み合わせが決定しているか否かについて、知らせる。
- ~~12-14~~ 協議会は、参加者が登録用ID、パスワードまたは個人のユーザーID、を他人に譲渡する等の本規約および附則のホームページ運用規定に違反する行為をした場合には、当該参加者の参加を取り消すことができる。また、その場合、当該参加者について、一定期間研修医マッチングへの参加登録を行えない。
- ~~13-15~~ 参加者は、特段の理由（退学等の理由により協議会が承認したもの）なく、研修医マッチングで組み合わせが決定した研修プログラムを有する参加病院と仮契約を結ばなかった場合には、一定期間、研修医マッチングへの参加登録が行えず、参加者支援事業も利用できない。また、当該参加者に研修を受けることを認めた病院は、一定期間、マッチングへの参加登録を行えない場合がある。
- ~~14-16~~ 参加者は、協議会の実施する参加者支援事業（各種相談、講習会の開催等）を利用できる。
- ~~15-17~~ 協議会は、参加者が参加者支援事業をより利用しやすくするために、参加者が同意した場合には、日本医師会及び参加者の出身大学に、マッチングが成立したもの

## (改正案)

の氏名・連絡先及び組み合わせが決定した病院名及びマッチングが成立しなかった者については氏名・連絡先を通知する。

16—18 研修医マッチングにおいては、参加者と参加病院双方の希望順位に基づいて組み合わせを決定するため、必ずしも希望順位表の上位に記載した研修プログラムと組み合わせが決定するとは限らず、また、組み合わせが決定しないこともあり得る。

17—19 臨床研修病院の指定申請を行っている病院の研修プログラムについては、当該研修プログラムとマッチングが成立した場合であっても、当該病院が指定されなかった場合にはマッチングが成立しなかった取り扱いとなる。

18—20 研修医マッチング全体の結果については、個人情報that判明しない状態で集計して公表することがある。

19—21 コンピュータマッチングの結果、アンマッチで2次募集においても研修病院が決まらなかった参加者は翌年4月1日から始まるマッチングに改めて参加登録が必要である。マッチした参加者については研修期間中は参加者支援事業を受けることができる。

20—22 マッチング事業を適正に遂行するにあたって、必要があると判断した場合は、協議会から大学等に参加者のマッチング参加資格について確認する場合がある。